

やすらぎの村

第三十五回

便り



やすらぎの村
☎0721-40-1601
サービスセンター
☎0721-40-1350
ホームページは
キタバ薬局 検索

「2025年問題」って何？

「2025年問題」という言葉を最近よく、テレビや新聞などで見聞きするようになってきました。

今から10年後の2025年には、いわゆる「団塊世代」が全員75歳以上の後期高齢者となり、高齢化率も30%を越えると言われています。

これまで国を支えてきた団塊の世代が給付を受ける側に回るため、医療や年金、介護、福祉等への需要が高まり、社会保障財政のバランスが崩れる、と指摘されています。

介護保険がスタートした2000年では、現役世代はほぼ4人で1人の高齢者を支える計算でしたが、これが2025年には2人で1人と、いう2倍の負担になるとも予想され

ています。

国はこの「2025年問題」に対して様々な角度から対策を講じていますが、その処方せんのひとつが「地域包括ケアシステム」の構築です。

「地域包括ケアシステム」とは、高齢者や介護を受けている人が住み慣れた地域で、可能な限り在宅で生活を継続できるように、日常生活圏域（おおむね30分以内で移動できるエリア。小中学校区に相当）において、医療介護予防・生活支援住まいを一体的に提供するサービステ体制のことです。

分かりやすく言うと、高齢者が自宅にいながら24時間色々なサービスを受けることができる体制をつくりあげることです。そして、今後は地域で暮らす人が助け合いのコミュニティを作り上げてゆくというのも特徴の一つです。

私たちやすらぎの村介護事業部も「地域包括ケアシステム」の翼を担う存在を目指し、地域に貢献したいと日々活動をしております。



玉置 智宏

(訪問介護事業所 所長)

S48年生まれ 富田林市在住。子供2人。趣味：料理・マラソン(最近は練習不足ですが…)

「サービス付き高齢者向け住宅」ラフォートくみの木 「デイサービス」デイサービスくみの木



「高齢者になっても住みなれた地域ですっと暮らしたい」という思いをお手伝いし、やすらぎと笑顔が溢れる快適なシニアライフを応援します。

●お問い合わせ

「ラフォートくみの木」TEL072(367)6701

入居者様募集中!